

第22回2024年度定時支部社員総会議事録

一般社団法人日本音響家協会中部支部は、2024年4月16日(火)、18時30分から19時20分まで、名古屋市東区葵一丁目3番27号名古屋市芸術創造センター小会議室1において2024年度第22回定時支部社員総会を開催した。

定刻になり、支部長丹羽功が議長席に着き開会を宣し、次の通り定数を超える社員の出席があり、本総会が適法に成立していることを告げ議事に入った。

場 所：名古屋市芸術創造センター小会議室1

議決権総数：35名、定足数：18、本日の出席社員総数：22名(委任14名)

議長は本総会の「議案書」を提示して「はじめに」を朗読し、第1号議案より逐条的に朗読して提案する旨を告げ、審議を行った。

(第1号議案) 2023年度 事業報告 (氏名に●印は委員長です)

【1】シリーズ事業(1) 機器展 CONNECT2023「プロ音響機器フェア in NAGOYA2023」

2023年4月、コネクト実行委員会が実施する展示会におけるスピーカ試聴会の卓操作、舞台転換サポート、受付について依頼があり、協力した。

事業名：CCONNECT2023

日 時：4月13日(木)14日(金)

会 場：ウイंकあいち ホール

実行委員：倉地秀和●、犬塚裕道、大矢英和、奥山陽一、櫻井博司、丹羽 功、松島大樹
《特記事項》音響調整卓操作、舞台上サポート、受付、会場整理を担当した。

【2】シリーズ事業(2) 舞台音響技術ワークショップ

事業名：「舞台音響技術ワークショップ」(佐藤孝郎実行委員長)

事業概要：イベント企画者(主催者)のためのワークショップ「音響基礎知識と舞台の安全」

日 時：2024年2月2日(金)

会 場：名古屋市芸術創造センターホール

実行委員：佐藤孝郎●、大矢英和、奥山陽一、上間 章、丹羽 功、吉田廣嗣

共 催：名古屋市文化振興事業団[名古屋市芸術創造センター]

《特記事項》会場費、附属設備備品、チラシ配布経費は芸創負担、支部スタッフ日当、テキスト等は、講師謝金と旅費は中部支部負担。

【3】音響セミナー等実行委員会

「音響セミナー」(音響セミナー等実行委員長 竹渕知博・溝口修一)

事業名：「(仮)最新の音響技術セミナー」

事業概要：今「旬」なテーマに3回構成(1回60分程度)で2回オンライン実施する。3回はリアルで機材を使用して体験型セミナーを実施。会場手配及び講師打ち合わせ等準備に手間取り、運営委員会にて協議の結果中止とした。

【4】SET名古屋 音響家技能認定講座「ビギナーズコース」

事業名：音響家技能認定講座「ビギナーズコース」

実施概要：事業委員会主催 中部支部共催の「3級音響技術者」の資格認定講座

日 時：2023年12月21日(木)10時から17時

会 場：名古屋市昭和 문화小劇場

参加者：19名

実行委員：大矢英和●、奥山陽一、丹羽功、松島大樹

《特記事項》コロナ感染症が5類感染症移行により、全国から受講応募がありました。中部支部のスタッフで講座進行もタイムテーブルのとおり順調に進めることができました。受講者の顔ぶれを見ると、舞台現場の方たちが少なく、異なる職場の方たちが興味をもっていることを感じた。

【5】会員の交流と親睦を図る見学会等 「懇親会の開催」

事業名：中部支部懇親会の開催

事業概要：コロナのため4年ぶりの対面開催を2024年2月2日（金）中部支部主催の音響セミナー開催後に開催いたしました。セミナー講師の高崎様、西日本からセミナーにご参加いただきました平山様を交えての7名での開催でした。久しぶりのリアル開催は、お互いの状況報告など話の幅が広がり楽しい時を過ごすことができました。日程の都合により、中部支部からの参加者は5名でしたが、次回は多くの会員にご参加いただきたいと思っております。

日時：2024年2月2日（金）18:00～19:30

会場：毎日！北海道物産展ネオ炉端道南農林水産部栄店

参加者：7名 中部支部会員5名 高崎講師、西日本支部平山様

実行委員：松島大樹

《特記事項》舞台音響技術ワークショップ終了後に実施した。

【6】出版編集サウンドA&T 特集企画編集等

◇事業概要

(1) 機関誌・各支部順次担当「特集企画」

中部支部担当 Sound A&T #118号7月発行分を担当。テーマは「音響調整卓の今まで～現在～これから」各メーカー様に執筆を依頼した。4/30 締切予定

(2) 機関誌 Sound A&T のSEASPLAZA への送稿・SEAS PLAZA 中部支部だよりは下記の報告をした。

#113 APRIL 舞台音響セミナー「胡弓を知る」中部便り報告書 佐藤孝郎氏
中部支部事業報告 リモート忘年会 松島大樹氏

#114 JULY 犬塚裕道氏耳袋自主投稿・・・音響ソフトの乱

丹羽 功氏耳袋自主投稿・・・川島善信氏を偲んで スピーカ視聴会協力事業

#115 OCTOBER 浅野芳夫氏耳袋自主投稿・・・預言者降臨？

#116 JANUARY 浅野芳夫氏 耳袋自主投稿 げきじょうたんけんツアーは心の楽しみ
佐藤孝郎 MY TOWN TONE

【7】会議等

定時支部社員総会、運営委員会、臨時運営委員会、SEAS 中部メールニュース

◇2023年度の会議を次の通り開催した。

(1) 第21回定時支部社員総会の開催

日時：2023年4月25日（火）18時30分から19時30分

場所：名古屋市芸術創造センター 小会議室

(2) 定例運営委員会及を11回開催した。

1. 2023年4月11日（火）2. 2023年5月9日（火）3. 2023年6月12日（火）

4. 2023年7月11日（火）5. 2023年9月12日（火）6. 2023年10月10日（火）

7. 2023年11月14日（火）8. 2023年12月14日（火）9. 2024年1月9日（火）

10. 2024年2月13日（火）11. 2024年3月12日（火）

（オンライン会議にて全て実施しました）

(3) 臨時運営委員会

2023年8月8日（火）開催した。

(4) SEAS 中部メールニュース

事務局から支部会員へ、催事案内等の「SEAS 中部メールニュース」を次の通り発行した。

1. Vol-01 2023 年 5 月 17 日発行
2. Vol-02 2023 年 6 月 9 日発行
3. Vol-03 2023 年 11 月 18 日発行
4. Vol-04 2024 年 1 月 12 日発行
5. Vol-05 2024 年 1 月 12 日発行

(5) 実行委員会

編集委員会を 2 回実施した。

1. 2024 年 1 月 9 日 (火)
2. 2024 年 3 月 12 日 (火)

〈第 2 号議案〉 2023 年度決算報告

会計担当役員が欠席のため丹羽支部長が代理で本議案書別紙を提示して報告した。

■ 別紙 付属明細書 2023 年度収支計算書(決算)の通り。

〈第 3 号議案〉 2023 年度 監査報告

吉田廣嗣監査が 2023 年度の運営委員の職務執行の状況及び議案書の事業報告並びに決算報告書について監査し、書面で提出した「監査報告書」を朗読して報告した。

■ 別紙 中部支部監査機関による「監査報告書」の通り。

議長は、以上の 2 議案について提案した後、質疑及び討議を促し、2 議案をまとめて承認を求め、その賛否を問うたところ、出席者全員が拍手を以って承認した。
引き続き第 4 号議案以下の審議を継続した。

〈第 4 号議案〉 2024 年度 中部支部事業計画

【1】シリーズ事業(1)「機器展」「プロ音響機器フェア in NAGOYA2024」の実施

◇実施概要

事業名：CONENECT2024 【プロ音響機器フェア in NAGOYA 2024】(倉地実行委員長)

事業概要：CONENECT2024 実行委員会への協力 スピーカ試聴会卓オペレート 受付等場内整理等。中京地区の音響関係者に、各社の最新のプロ音響機器の情報並びに各社推奨スピーカの実聴体験と最新の機器を実感できる機会を提供する。

開催日時：2024 年 4 月 22 日 (月) 23 日 (火)

開催場所：ウィンクあいち

事業内容：スピーカ試聴会の音響卓オペレート及び会場整理サポート

実行委員：倉地秀和●、奥山陽一、櫻井博司、丹羽功、大矢英和、佐藤孝郎

【2】音響セミナー 舞台音響技術ワークショップの開催

事業名：「舞台音響技術ワークショップ」

事業概要：名古屋市芸術創造センター施設事業「舞台音響技術ワークショップ」として共催予定。

日 時：未定

場 所：名古屋市芸術創造センターホール

実行委員：佐藤孝郎●、犬塚裕道、大矢英和、奥山陽一、丹羽 功、武藤美喜、吉田廣嗣

共 催：名古屋市文化振興事業団 [名古屋市芸術創造センター]

【3】 会員のための「音響セミナー」「音響サロン」の開催

2024年度事業として、次の事業を計画する。

- (1) 音響セミナー
- (2) 音響サロン

【4】 SET名古屋の開催

2024年度事業として、事業推進委員会は本部事業委員会と共催して次の事業を企画実施する。

「音響家技能認定講座」

事業名：「SETビギナーズコース」

開催時期：2024年11月予定

場 所：名古屋市昭和 문화 小劇場

事業内容：協会のカリキュラムによる技能認定講座。

本部に依頼し「ビギナーズコース」を開催する。

【5】 会員相互の交流を促す「見学会」「親睦会」等の開催

2024年度事業として福利厚生委員会は次の事業を企画実施する。

「中部支部会員向け懇親会」

【6】 編集委員会

編集委員会の2024年度編集方針は、次の通りとする。

機関紙特集 運営委員会の協議を基に中部支部編集コンセプトに則したテーマを選定する。

機関誌 Sound A&T のSEASPLAZA への送稿

SEAS Plaza、耳袋への投稿について協会参加意識高揚の一つの手段として会員に対し、より積極的な方法で寄稿を呼びかける。

議長は、以上の議案について提案した後、質疑及び討議を促し、承認を求め、その賛否を問うたところ、出席者全員が拍手を以って承認した。引き続き第5号議案以下の審議を継続した。

〈第5号議案〉 2024年度 収支予算

別紙の付属明細書 2024年度収支計算書を提示して報告した。

議長は、以上の議案について提案した後、質疑及び討議を促し、承認を求め、その賛否を問うたところ、出席者全員が拍手を以って承認した。引き続き第6号議案以下の審議を継続した。

〈第6号議案〉 2024年度 役員

2024年度支部役員及び支部推薦理事

運営委員：浅野芳夫、犬塚裕道、大矢英和、奥山陽一、佐藤孝郎、竹渕知博、丹羽 功、
溝口修一、武藤美喜

監 査：吉田廣嗣

支部推薦理事：大矢英和

議長は、以上の議案について提案した後、質疑及び討議を促し、承認を求め、その賛否を問うたところ、出席者全員が拍手を以って承認した。

以上を以ってすべての議事が終了したので、議長は19時20分に閉会を宣した。以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し議長たる支部長が記名する。

2024年4月16日

一般社団法人日本音響家協会 中部支部支部長 丹羽 功 印
議事録作成者 丹羽 功